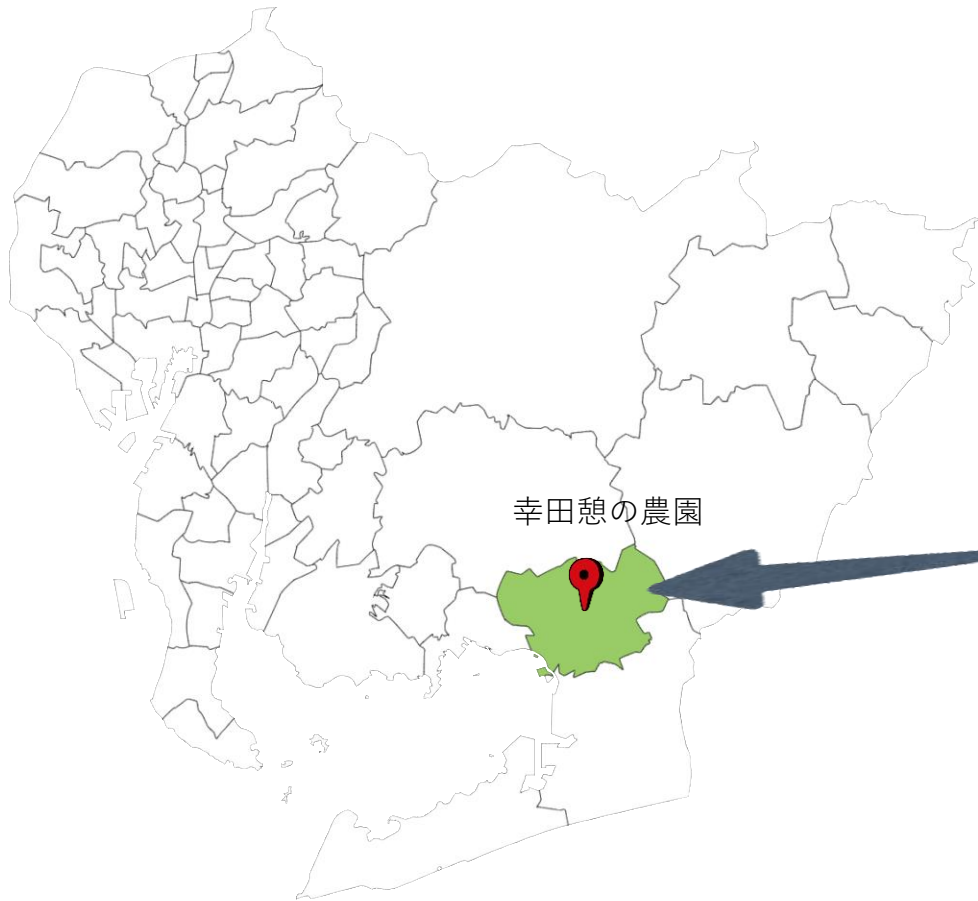


生産者と消費者のふれあいの場所



幸田惣の農園



「幸田惣の農園」は幸田町の生産者と消費者のふれあいの場所になることを目指して開設された直売所です。

幸田町の農産物や、野菜苗、花、園芸用品等を販売しています。

また、来店者の利便性向上や店内の充実化を目的に、令和4年3月に全面改装されリニューアルオープンしました。

今回、直売所開設の経緯や取組内容取材しました。



「幸田惣の農園」の概要

住所：愛知県額田郡幸田町大草上六篠22-1

URL：<https://ikoi-livecam.com/>

30年以上、地元にも愛される直売所

農政局・開設の経緯と運営の主体を
教えてください。

幸田憩の農園・昭和64年に幸田町農協の直売所施設が開設されたことが始まりです。その後、農協がJAあいち三河に統合され、平成17年に「幸田憩の農園」に名前を変えてオープンしました。そこから17年が経ち、令和4年3月にリニューアルオープンしました。当店は、皆様に愛され、全国のJA直売所の中で、売上高が上位10位以内に入りました。リニューアルオープンした際は、3日間で約6800人が来店し、店内は大いに賑わいました。

農政局・開設から30年以上の歴史がありますが、これだけ長い間、多くの方に愛される秘訣は何ですか。

幸田憩の農園・アクセス面にも優れており、国道23号線の近くに立地しているので、名古屋や豊橋からも買物に来やすいという点もあります。出荷者の皆様が盛り上げようとしてくれる気持ちが一番だと思います。地元の農産物はもちろんですが、園芸コーナーの品々が充実していることも秘訣だと思います。

園芸品の花苗・鉢物は、年間およそ500万点が出荷されており、種類豊富に取扱っています。春は苗、お盆や年末年始は切り花が特に売れるようになります。

農産物は、幸田町名産の筆柿をはじめ、イチゴ、ナスなど、栽培に力を入れている農産物を中心に取扱っています。また、一年を通して様々な品目を取り揃えるために、一部市場からの仕入れも行っています。



見通しが良く明るい店内



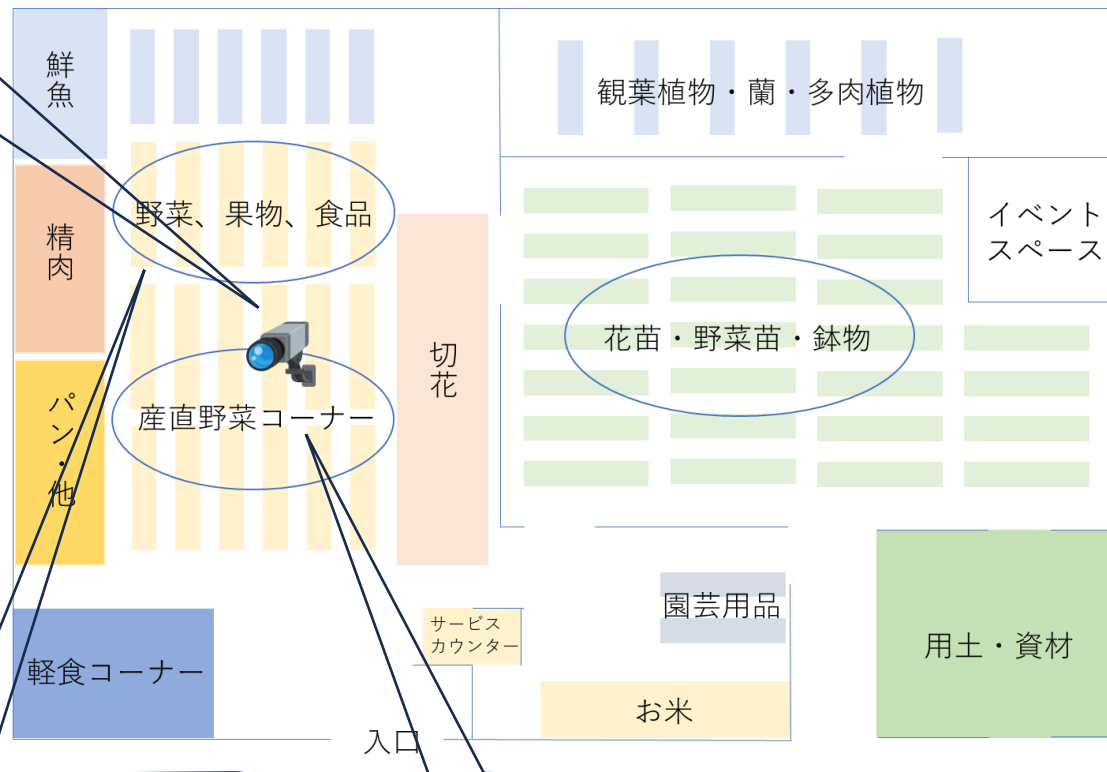
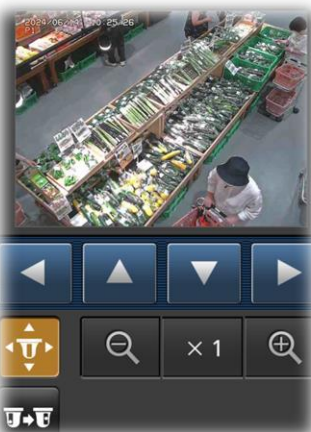
切り花・鉢物・苗物の種類が充実

リニューアルで 快適お買い物、快適出荷

農政局…リニューアル後の
店内の特徴を教えてください。
幸田憩の農園…今回の全面改装では、
店内全体を白と黒を基調とした落ち
着いた雰囲気に変更しており、商品
棚の数も増やしました。さらに来店
者、出荷者双方の利便性を2つの取
組で向上させました。

幸田憩の農園…一つ目は、ライブカ
メラの導入です。店内の状況をライ
ブカメラで映し、インターネット上
でリアルタイム配信を行っています。
出荷者は棚の販売状況を確認するこ
とができます。一方、消費者は店内
の混雑状況や商品の品揃えを見るこ
とができます。
二つ目は、商品の新鮮さをより強調
するために、照明器具を新たに設置
しました。この照明器具はコーナー
ごとに色を変えており、魚・精肉に
は赤色の照明、農産物には黄色の照
明にしています。

ライブカメラの様子



精肉コーナーには赤色の照明



産直野菜コーナーには黄色の照明

ロックガーデンで憩う

農政局…有機農産物の取り扱いがありますか。
幸田憩の農園…3人1組で生産・出荷を行っている、有機農産物の出荷者チームがあります。有機JASを取得し、大根、人参、カブ、ほうれん草など多品種を周年出荷できるように工夫しながら栽培を行っています。有機農産物コーナーにて、販売しておりますので、是非お立ち寄りください。
農政局…他にも様々なコーナーがありますか、こういった商品がありますか。
幸田憩の農園…軽食コーナーでは、地元の「コシヒカリ」やもち米を使用し、五平餅やおにぎり、草餅、串団子などを販売しています。店内で手作りしており、買った後はイートインスペースで食べることができます。



有機農産物コーナー↑

一色産の新鮮な海産物↓



地元ブランドを中心に取扱う精肉コーナー↓



有機JAS認定証と認定商品↑

幸田憩の農園…精肉コーナーは、JAあいち経済連の直営店です。地元愛知県産のお肉を中心に扱い、牛肉は「みかわ牛」、「みさき牛」、豚肉は幸田町産の「笑幸豚（えこうぶた）」などを販売しています。
鮮魚コーナーは仲買人をしている「カネス」さんが、毎朝新鮮なうちに漁港から直送して販売しています。特に、お刺身とお寿司の鮮度と、店内手作りのお惣菜に力を入れています。
農政局…ロックガーデンとはどんな場所ですか。
幸田憩の農園…広い店内を回った後に一休みできる広場として設置しました。机といすがあり、お買い物の合間にゆっくり一息つくことができます憩いの場です。また、珍しい盆栽や熱帯植物が展示されています。



店長のおすすめ商品！



農政局…取り扱っている農産物にはどのような特徴がありますか。
幸田憩の農園…朝早くや前日の夜に収穫された新鮮な野菜が、早朝に持ち込まれるので、とにかく新鮮さが特徴です。その中でも特に代表的な品目は、柿、イチゴ、ナスです。柿は、西三河は筆柿の生産量が全国1位で、幸田町の特産品となっています。
イチゴは、とちおとめ、紅ほっぺのほかに、「愛きらり」という品種があります。「愛きらり」は、愛知県農業総合試験場とJAあいち経済連が共同開発した新品種で、5年の開発期間を経て誕生しました。大粒で香が強いことが特徴です。
ナスは、一年を通して店舗に並ぶ主力商品で、水ナス、白ナス、長ナスと、多くの種類を取り揃えています。



取材当日には、紅ほっぺがありました



JAあいち三河の主力品目のナス

みのりくんカレーを食べてみました！

ナスと大豆がゴロゴロ入っていて、食べ応え抜群です。



農政局…加工品の人気商品はありますか。
幸田憩の農園…JAが開発した「みのりくんカレー」がおすすめです。地元の名産をふんだんに使った、大人向けの中辛レトルトカレーです。パッケージには「JAマスコットキャラクター」「みのりくん」と、大河ドラマ「どうする家康」が描かれていて、お土産にもぴったりな商品になっています。JAあいち三河は年間を通じてナスを出荷している産地であることを消費者に知っていただくために開発し商品で、是非多くの方に食べていただきたいです。



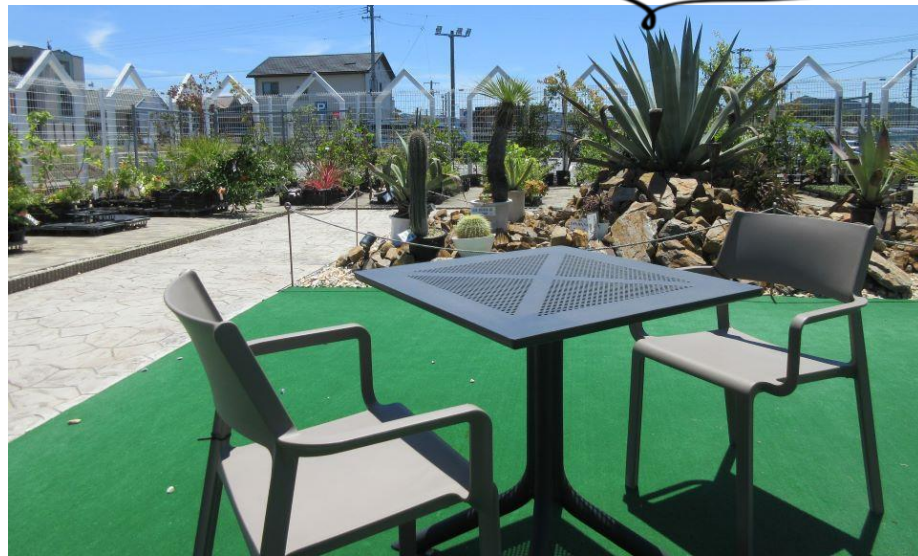
見る視食の様子

来場者に喜んでいただくために

休憩スペースとして使えるロックガーデン



観葉植物コーナーにあるサボテン↑



今回取材に協力いただきました、高橋店長と、
JAあいち三河のマスコット「みのりくん」

農政局…現在の課題を教えてください。
幸田憩の農園…他の地域でもそうですが、出荷者の減少と高齢化が課題です。年に数名ほど新規就農者が現れますが、それと同じ数だけ農業をやめる人もいます。そのため、地域として出荷者数が伸び悩んでいます。農協部会では、定期的に研修会を開き、農産物の育て方や農薬の正しい使い方を教えることで、新規就農の支援を行っています。
また、農協の農業塾を受講し、卒業した者に、JAの直売所を出荷先として紹介する取組も行っています。

農政局…今後の展望をお聞かせください。
幸田憩の農園…魅力あふれる地元の商品を、もっとアピールしていきたいです。より多くの方に憩いの場として使っていただけるような場所づくりを心がけ、来場者に喜んでいただけるようにこれからも日々精進していきます。

農政局…ありがとうございました。